

質問事項	質問の要旨
<p>1 原発の安全問題は、ルールを守ることが基本</p>	<p>福島では、いまだ12万人の人が故郷を追われ、避難生活を余儀なくされています。福島第一原発2号機ではベントに失敗した可能性が指摘され、格納容器が破損し、大量の放射性物質が放出されました。なぜベントが失敗したのかの検証が待たれます。</p> <p>福島原発の事故の原因究明はまだです。そこで、次の項目で町長の認識を伺います。</p> <p>(1) 規制基準の適合性審査中に、ましてや、まだ再稼働の同意も得ていない中で、2号機の新燃料の搬入が予定されるとは、不適切極まりない行為ではありませんか。見解を伺います。</p> <p>(2) 女川原発の使用済み燃料は、いつまで保管しなければならないのですか。見通しも対策もなく再稼働をして、使用済み燃料を増やすことは絶対に許されません。使用済み燃料プールの危険性を指摘する司法の見解も示されています。事なかれ主義では済まされません。立地自治体としての見識と見解を伺います。</p> <p>(3) 女川原発の工事参加会社に、社会保険未加入会社が存在するのではないかとの内部告発がありました。ことは原発の安全に直接かかわる労</p>

質問者 高野 博

質問事項	質問の要旨
2 復興を住民本位で	働者の問題であり、東北電力から元受、下請け
	会社をして、ぜひ調査のうえ改善すべきものが
	あれば是正と報告を求めます。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	復興関係については、特に自治体の一部負担問題
	が浮上し、復興のスピードと事業の未消化が心配で
	す。具体的な次の課題について伺います。
	(1) 水曜日だけの残土搬入の回数を増やすとか、
	住宅関係だけでなく小規模商店建設も考慮すべ
	きと考えますが、見解を求めます。
3 給付型奨学金制度の 検討を	(2) 遅れている災害公営住宅の建設を急ぐべきと
	思うが、遅れる理由を明らかにし、段階的に供
	用開始を行うなど、検討すべきと思いますが、
	見解を伺います。
(質問の相手：町長・担当課長)	
3 給付型奨学金制度の 検討を	女川のまちづくりにとって、教育に力を入れるこ
	とは特に重要な課題です。特に子どもの貧困が問題
	になり、非正規雇用の背景の中で、奨学金返済が大
3 給付型奨学金制度の 検討を	きな負担になっている現実があります。そこで伺い

質問事項	質問の要旨
	<p>ます。</p> <p>(1) 宮城県内では、加美町で給付型奨学金制度を実施していると聞きおよんでいます。全国的にはどのような実態か伺います。</p> <p>(2) 子どもたちの将来のために、本町でも給付型奨学金制度の導入を検討し、踏み切るべきではありませんか。見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>